

西合志中央小学校便り



校訓【 健康 工夫 協同 】 第10号
令和7年7月16日 文責：有内 弘

もうすぐ夏休み、自分で気づき、考え、実行しよう 学校教育目標

「磨き（己）、高め（互）、
創造（皆）し合える児童の育成

今年は7月の1週目に梅雨明け宣言が出されました。朝から暑い日が続き、猛暑日の連続です。夕立もなく本当に暑い日が続いている。学校でもお家でも熱中症を心配しながら活動、生活しています。

学校でもその都度子どもたちの安心・安全を第一に対応をしていますが、各ご家庭でも学校の対応等にご理解ご協力をいただき、本当にありがとうございます。

さて、もうすぐ子どもたちが楽しみにしている夏休みです。長期の休みではありますが、学校では夏休みは1つの自主的に学ぶ機会であると捉えています。自主・自律の力（将来は自立へ）を高める時です。

そのためにも次の点に留意して夏休みを過ごすようにしてください。

- 早寝早起き朝ご飯（基本的生活習慣）
 - 夏休みならではの学習をやってみよう
 - 熱中症に注意（こまめに水分補給）
 - くらしや地域のルールを守る。
- 周りの人のことを考えて行動
- 交通事故防止
道路を渡る時は、止まって右左右
自転車に乗る時は、ヘルメット

◆めざす子どもたちの学校での様子◆

【 健康・元気 】



3年生がそれぞれの教室で社会の学習や習字、テストなど、元気に集中して学んでいます。学ぶことで見方や考え方方が広がったり、自分の中に新しい「好きなこと」「やってみたいこと」が見つかったりする機会に出会います。子どもたちには、ぜひ学びの楽しさを味わい、成長してほしいです。

【工夫 + 夢の実現】



車椅子体験



アイマスク体験



【 G-T 】



5年生は七月十
一日に人権集会を行いました。自分たちの実際の課題を取り上げて意見交換していました。

5年生は、お互いの発表や意見交換をしっかりと聞きながら、これまでの学習や自分たちのくらしを振り返っていました。5年生、すばらしいです。

【書籍の紹介】ちょっと読んでみませんか！

題名 「子どもの脳によいこと大全」

人間らしい思考力は前頭前野がすべて。赤ちゃんの頃から脳は「学習」に反応する。やればやるほど脳は大きく「変わる可能性」に満ちている。脳は子どもに限らず、いつでもだれでもその機能性が向上する。

著者 川島隆太

発行所 株式会社プレジデント社